



板橋区立いけやき保育園4・5歳児と保護者のみなさん 5月17日(金) 於:赤塚公園



「風で葉っぱがゆれていたり、花のにおいをかいでみたり、新鮮な発見があった!」「葉っぱや鳥の声、虫などを宝としてさがすゲームは子どもたちにとっても集中してやっていた」「道具も何もなくとも子どもたちが大はしゃぎで夢中」
(午前のプログラム・SOE講師の感想)

「9割ぐらい、家でついつい怒ってしまうのでもう少し子どもたちを褒めてあげよう」「これは私のことかも、やってはいけない子育ての例は全て私がやっている」(午後「子どもに与えるたからもの」で保護者のみなさんの感想)



よい天気にもまれ、保護者のみなさんと一緒に、いけやき保育園児たちが張り切って公園まで歩きました。午前中は、《クモリとガ》のゲームの後、《いもむしのたからぶくろ》で親子でのたからさがしです。いつも忙しいお母さんたちが、ゆっくりとわが子と向かい合いました。午後からは、五宝園長先生の企画で、ご一緒にSOEが「子どもに与えるたからもの」というテーマで保護者会でお話させていただきました。以下、みなさんの感想です。

「自然の音を聞くなど、毎日忘れてしまっていた大切なことに気が付いた気がしました。子どもの表情を見て、とてもいい顔をしていたのでよかったです。」

「保護者の立場からすると、ゆっくりと公園でのんびり体験する時間はあまりないのでとても楽しかったです。」

「たからさがしの時、娘がイキイキと走り回っていたのでこっちもウキウキした。」 (2 ページへつづく)



第2回親子 野いほら遊び



ニコニコ11家族28人

5月19日北区立自然観察公園

(3 ページに掲載)





「とっても楽しく子どもたちと一緒に遊ばせてもらい少し感動もしました。保育園に帰ってから初めての給食をいただきおなかいっぱいになりました。」

「わが子があんな風にはしゃぐとは思いませんでした。葉っぱもたくさん取れたことを私に報告してくれました。」

「久しぶりの自然体験でした。楽しそうな子どもたちの姿を見て、自然と触れ合う大切さをすごく感じました。」

「今日はとてもよい体験ができた。親子でゆっくり向き合って、自然の中での遊びはあらためてよいものだと思います。草の匂い、木の葉がゆれる音、2人で感じあえて楽しかったです。」

「子どもと一緒に夢中になってさがしものをしてとても楽しかったです。」



保護者会での 寺田 茂「子どもに与えるたからもの」 にいただいた感想

子どもを最近叱りすぎていたかなと反省しました。話をよく聞く、少しのことでもほめてあげる。毎日ほめてあげる。早速今日から始めたいと思います。

お話、興味深かったです。「聞く子はよく成長する」というのは、ハッとしました。是非、子どもに身につけさせたいです。

具体的にどんなところをほめるのかを寺田先生の口から直接伝えてもらえたのは励みになりました。先生からもわたしたち親自身をほめる声をかけていただいたのもうれしかったです。現役の先生方にも伝えて、もっと楽しい学校現場になってほしい。



親子のコウモリとガの食物連鎖ゲーム



ほめることの大切さを私自身、常々、感じています。いい母親だね、頑張っているねというメールをもらった時、涙が出ました。そしてもっとがんばろう、こうしようと意欲がわいてきたと同時に、今までの反省、後悔をしました。小さなことでも、子どもをほめてあげる、子どもの話をよく聞いてあげる、できなくてもしからぬ……、そして、私がいつもハッピーでいること。

ほめるって、かんたんだけど、気にしていないと難しいので、今日から、「ほめる」を気にして、たくさんほめたいと思います。

環境プログラムと共に、保護者会での講演もして頂きありがとうございました。思い切り走る遊びだけでなく五感を使った遊びや自然だけの遊びは新鮮。さがしカードがあるので意欲的に楽しめていました。《田中先生・工藤先生》

シロツメグサ広場はさわやかで、みんなハイジになった



風の音を
心静めて
聞くと
気持ちがいい!

「大人が率先して自然とかかわることで子どもも興味を持つこと、そこで大人と子どものやり取りも生まれることがとてもいい」

「桑の実を初めて見つけました。花かんむりをシロツメグサでつくって、子どもが喜んでくれたのでうれしかったです。親も童心に帰りました。」



「普段は見逃している花や草が見つけられました。子どもの目線になってみると違う世界があると感じました。」

「人間も自然の一部ということを意識して便利なものに頼りすぎず、できるだけ自然に近い生活をしたと思います。季節の花を楽しんだり、季節の行事を行ったり、そういうことを子どもに伝えていきたい。」

「子どもに合わせて自然もゆっくり楽しみたいのです。つつい遊具などに頼りがちですが、草や花とかかわるよう心がけたいです。」

「草かんむりの子どもの頃の遊びを思い出しました。ちよくちよく公園に遊びにきたい。道端で生きものを見つけない。」



今年もエコパークに出店



明日をつくろう
ECO Action for the Future
 6月1～2日

毎年、この時期は、渋谷NHKのスタジオパーク前で、エコパークが開催されます。

今年は天気にもぐまれ、大勢の親子連れの方々が、SOEの出店したミニ店舗を訪れてくれました。

今年のテーマ「深海の不思議ないきものたち」にちなんで、SOEも親子向けに、深海の生きものたちのクラフトづくりを提供しました。(SOE 担当・伊藤宗彦)



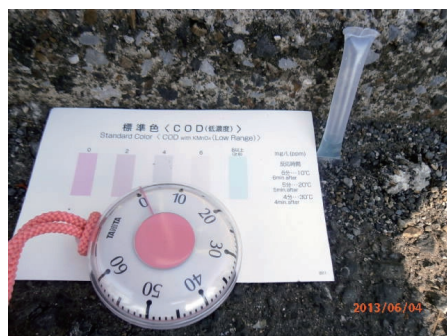
特に人気があったのはたこづくり。発案は日本女子大生の2名 (SOE 井上・五十畑)。小さな子どもでも作れるので、みなさん気軽に参加。かわいかったです。



6月4日 全国河川水質調査に参加

SOEはこれまで荒川や、新河岸川の全国水質検査に参加してきました。今年は、荒川の笹目橋のご真ん中と、新河岸川の早瀬人道橋、2か所で水質検査をしました。道具は長い紐の先に付けた水入れと検査試薬と透視度管。試薬の検査項目は、酸素要求量COD検査。結果、荒川はにごりが高いが、水質は新河岸川の方がより有機物が多いと出ました。

	荒川 笹目橋	新河岸川 早瀬人道橋
COD	レベル 7	一番高い 8
透視度 上からどこまで見えるか	41センチ	76センチ



発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
 e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp